

上手なネットショッピング



⑤

画期的「価格比較サイト」

「口コミ掲示板」参考に購入

あの商品が欲しいけど、一番安い所はどこかしら。インターネットを使えば、そんな安売りの情報も簡単に調べることができる。上手なネットショッピングの方法を考えるシリーズの二回目は、商品の相場や特徴などを知るのに便利な「価格比較サイト」の活用方法を紹介しよう。(山田 聡)

「十年近く使うものだから、除機の買い替えを検討中。様じつくり見極めて気に入った 色々なカタログのほか、価格比較サイトを引っ張って調べて 婦植村衣都子さん(35)は、悩んでいる。

価格比較サイトは、電化製品から、小物、食料品まで、大手オンライン通信販売会社数社が扱う商品の価格をピンからキリまでスラリ表示している。

植村さんがこのサイトを使利だと感じる点は、三つある。一つ目は、価格の目安をつかみやすいこと。複数のチラシを見比べたり、店頭を歩き回

る手間を大幅に省くことが出来る。

二つ目は、気に入った商品の詳しい情報を簡単に入手できること。メーカー・サイトへのリンクが張られているなど、パンフレット程度の情報には事欠かない。

三つ目は、購入者の声を幅広く聞ける電子掲示板がついていること。植村さんが情報

源として最も頼りにしているのがこの掲示板で、「使ってみたら人の客観的な感想は、売る側の一方的な説明よりも参考になる」と言っている。

代表的な価格比較サイトには「価格・コム」(http://kakaku.com/)「Deal Time」(http://www.dealtime.co.jp/)「Sの一番」(http://www.inoichiban.com/)などがある。

「価格・コム」は、製品価格比較サイトを買取物に活用している植村さん

紹介欄にユーザーによる評価をグラフで示し、「Deal Time」は各製品ごとに「お客様の声」というコーナーを設けている。「いの一・コム」は、量販店などの価格も検索できるサービスを提供している。

価格比較サイトを活用して買いたい商品をかき集めた植村さんだが、「実際に購入する時は、店頭で本物を見てからにします」となかなか慎重だ。ネットショッピングはやっぱり不安、直接店に向かないと気が済まない、という人のために、スーパーマーケットや量販店など「現実」の店舗の商品価格だけを独自に調べ、比較するサイトも最近お目見えした。地域の総合情報を扱うサイト「情報楽園 e-topia」(http://e-topia.co.jp/)は、先月末から、首都圏一都三県の特売情報を提供している。

スーパー三十四チェーン計千五百店と家電専門店十二チェーン計四百店からかき集めた、生鮮品約千品目とパソコン・家電など約三百品目の価格を表示。今後はもっと商品数を増やし、関西地方の情報も扱う計画という。